



「安さ」だけでは、

熊本の未来は守れません。

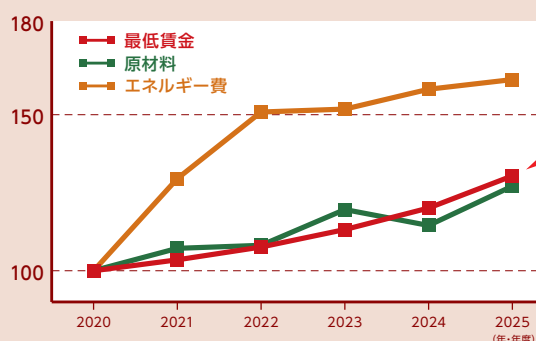
価格について一緒に
考えませんか？



最近、商品やサービスの価格が上がっている企業は、賃金や原材料費、物流費などのコスト上昇分を“**価格転嫁**”という形で価格に反映しています。



過去5年の熊本県に関連する各コスト推移



2025年度熊本県内初の
1,000円台 突破!
上がり幅は **全国1位に..!**

・賃金は熊本県の最低賃金
(年度集計、2020年度=100で指数化)です。
・原材料費および物流・エネルギー費は、いずれも
全国の企業物価指数(小類別:畜産、石油製品)
(暦年集計、2020年=100で指数化)を参考にしています。
・各指標は集計期間や対象地域が異なります。
参考情報としてご覧ください。

適正な価格が、地域の元気を
つなぐ、循環を生み出します。



私達の熊本の品質と雇用、そして未来を守るために、**適正価格へのご理解をお願いします。**

裏面も
ご覧ください

価格転嫁をしないとやっていけない「生の声」



業種：食品小売り

仕入れ価格や電気代の上昇が続いています。できる限り価格を抑える努力をしましたが、品質と安全を守るために一部商品の価格を見直しました。

これからも熊本の“うまかもん”を安心してお届けできるよう頑張ります。ご理解をお願いいたします。



業種：製造業

鉄や部品の価格が上がり続け、経営は厳しい状況です。それでも、“地元の仕事は地元の技術で”という思いで、丁寧なものづくりを続けています。

適正な価格でのお取引が、熊本の技術力を守る力になります。



業種：飲食業

地元の食材にこだわり、美味しい料理をお届けしてきましたが、原材料の高騰でやむを得ず一部メニューの価格を改定しました。

熊本の自然と食の魅力を守るため、今後も誠実な店づくりに努めてまいります。



業種：運送業

燃料費や人件費の上昇が続く中でも、安全で確実な配送を維持するために、運賃・料金を見直させていただきました。

県民の皆さまに支えられて続けてこられた仕事です。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

..... みなさんからのよくあるご質問

Q

値上げは企業の利益目的では？

価格の見直しは、主に原材料費・燃料費・人件費などの上昇に対応するためのものです。

多くの県内企業は、これまで経営努力で価格を抑えてきましたが、品質や安全を維持するためにやむを得ず価格転嫁を行っています。

適正な価格設定は、企業の存続と地域の雇用を守るための基盤であり、利益追求というよりも「地域経済を持続させるための取り組み」です。

Q

適正価格になると何が変わる？

適正な価格に見直すことで、事業者は品質の確保・従業員の適正な処遇・地域サービスの維持が可能になります。

無理な価格競争を避けることで、地元企業が安心して事業を続け、地域に必要な商品・サービスを安定的に提供

できる環境が整います。適正価格は「地域の暮らしを支える土台」です。

Q

消費者にメリットはあるの？

一見「値上げ」は負担に感じられますが、長い目で見ると品質の維持・安全の確保・地域経済の安定という形で県民に還元されます。企業が適正な価格で経営を続けられれば、雇用が守られ、働く人の賃金も向上し、地元での買い物・サービス利用が安心してできる環境が保たれます。価格転嫁の理解は「地域全体を支えること」に直結します。

Q

今後も価格は上がり続けるの？

原材料や為替の状況によって、今後も変動する可能性はありますが、企業はできる限り安定した価格で提供できるよう努力を続けています。県としても、事業者の生産性向上やコスト削減への支援を通じて、過度な価格上昇を抑える環境づくりに取り組んでいます。

「持続可能な価格」と「安定した供給」を両立できるよう、行政・企業・消費者が一体となって支え合うことが大切です。

